



平成 29 年度 北上小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



12月14日（木）に開催された「平成29年度北上小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日時	平成29年12月14日（木）19:00～20:45		
会場	北上文化プラザ		
参加団体 (15名)	芙蓉台自治会 萩町内会 徳倉第5自治会 ピーターパン幼稚園 北上小学校 北上小学校PTA	北上中学校 スクールガード 萩子ども会 芙蓉台子ども会 北上小学校支援地域本部 北上中学校支援地域本部	環境美化推進委員会 体育振興会 民生委員・児童委員 北上地区地域包括支援センター 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の取組み事例紹介」
- 3 「地域の情報を共有しよう」
- 4 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 5 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報共有」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

同じ小学校区内で活動する団体の行事や活動の予定等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の年間スケジュール表を作成しています。第2回連絡会では、第1回連絡会后にいただいた予定等も追加して、参加者に配布しています。

■主な情報共有の内容

団体	情報の概要
芙蓉台自治会	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会、老人会、社協、民生委員などと連携していきたいです。 中学生ボランティアの皆さんの協力を助かっています。 社会福祉協議会や市と連携し、10月から“お互い様”（車を運転できない高齢者に、買い物や通院、ゴミ出しの手伝い等をする活動）を始めました。
萩町内会	<ul style="list-style-type: none"> 町内の行事は7～8割終了しました。残りの行事は、神明神社のおこもり、神明神社新年拝賀会、第4分団出初式、どんど焼き等を予定しています。 河川清掃などで中学生ボランティアの受け入れを始めました。 中学生が防災訓練に主体的に参加してくれて、よかったです。
徳倉第5自治会	<ul style="list-style-type: none"> 地域の取組み事例で紹介された徳倉の盆踊りは、“徳倉小学校区”の盆踊りではなく、“徳倉地区”の盆踊りです。 子ども会、自治会、老人会が三位一体で活動を進めていきたいです。 三世代交流のため、12月17日に餅つきを開催する予定です。
ピーターパン幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> 園児が約160名おり、災害時の避難には地域の協力が必要だと考えています。中学生や地域との連携を考えていきたいです。
北上小学校	<ul style="list-style-type: none"> スクールガードや学校地域支援本部の皆さんに児童を見守っていただき、とてもありがたいです。スクールガードの皆さんが地域の人たちにあいさつしたり、地域の人々の車に向かって手を上げたりしているので、地域をつないでいると感じます。そのような姿は、子ども達の手本になっています。 9月9日に開催した「イザ！カエルキャラバン」では、中学生がボランティアで運営のお手伝いをしてくれました、ありがとうございます。 今後は、スクールガード等の後継者も育てていきたいです。
北上中学校	<ul style="list-style-type: none"> 最近、SNSなどのトラブルが懸念されるので、SNS講座を実施しました。 各地区の防災訓練で中学生が活躍する場を提供してくれてありがたいです。 北上中は下校時刻や行事に関する親からの問い合わせが多いので、親子や親同士の会話を増やしていただきたいです。 1/12の13:40から防災の専門家に話をさせていただきます。学校の防災マニュアルでは、災害時に中学生は学校で待機することになっていますが、そのマニュアルの見直しも考えています。地域の方もぜひ来てください。

団体	情報の概要
萩子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・今は、1/8のどんど焼きに向けて準備しています。 ・子ども会の入会者が減少しています。 ・子ども会活動では、今年から中学生にボランティアで手伝ってもらっています。 ・入会者の減少や役員の担い手が不足しているため、3年後には未就学児を抱えている親に役員をお願いする程、危機的な状況となっています。 ・従来通りの活動は難しいので、自治会からの支援を頂くのか、子ども会自体を廃止するのかなど、課題を抱えながら活動しています。
芙蓉台子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが減少するとともに、子ども会入会者も少なくなっています。 ・行事の運営では、中学生がボランティアで協力してくれるので、助かっています。 ・毎日、子どもたちを見守ってくださるスクールガードの皆さんに、とても感謝しています。
北上中学校 支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの参加者から「中学生が協力してくれてありがたい」との話がありましたが、中学生が地域で活躍したり、行事に参加するのは当たり前だと思います。 ・地域には、「(放課後に共働き家庭の子どもの面倒を見るなど、)子どものためにできることをやってあげたい」という方々がいるので、責任問題などの課題がありますが、できることからやってみたいと思っています。
体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりときずなづくりを目的に活動しており、校区の運動会や芋堀りハイキング等が主な行事です。 ・子どもが減り、子ども会は大変なので、新たな形で(みんなで協力して)子ども会を運営できるとよいと思います。
民生委員・ 児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人の見守りや居場所づくりに協力しています。そのような場で、高齢者の様子などを把握したいと思っています。 ・なかなか外に出ない高齢者は、男性に多いですが、一度外に出てくれると続いていく傾向があるので、続けていきたいです。
北上地区地域包括 支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の高齢者の総合相談窓口です。 ・最近、認知症の相談が多いので、皆さんも近所の高齢者に関心を持ってください。そして、高齢者に気になるところがあればご相談ください。 ・今後は、認知症サポーターも養成したいと考えています。
三島市 社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・12/19に「新しい地域支援を考えるフォーラム」を開催します。 地域の居場所づくりなどに関心のある方はぜひお越しください。

■小学校区の年間スケジュール表の追加・修正内容

日にち	団体名	行事・活動等
2月6日	北上中学校	■私立高校入試(学校お休み)(~7日)
3月6日	北上中学校	■公立高校入試(学校お休み)(~7日)

スクールガードを継続してあいさつを活発にする。大人から積極的にあいさつする。

目的

- 見守りにつなげるため
- 子どもたちの“しつけ”のため

●地域のコミュニティづくり（コミュニケーション）のため

現在の状況（確認）

- 大人から挨拶すれば返ってくる
 - ・ほぼ毎日町内を歩いている。私からあいさつをして中学生は80~90%、小学生は50~60%、大人は50%程度あいさつが返ってくる
 - ・登下校の小中学生とあいさつを交わしている。大人の方から声を先にかける事が多い
 - ・こちらからあいさつすると返ってくるが、子どもからあいさつがあることはあまりない
- 学校では、子どもからあいさつしている
 - ・校内では子どもから元気よく声をかけてくれる。

あいさつするための取組みアイデアを出してみよう！

- ・自分の為にあいさつをする
- ・二言あいさつ
- ・笑顔であいさつ
- ・体育振興会の行事を通して顔を覚えることが出来る。レクリエーションへの参加（ハイキング、ソフトバレー、ティーボール他）

- ・挨拶しやすくする工夫は？
- ・長続きする方法は？

●意識して交流する機会を増やす

- ・共通の話、共有できる話題を見つける
- ・小学生とジャンケンをする。コミュニケーション方法の1つ（スクールガード）
- ・意識して子どもとかわる。コミュニケーションをとる（スクールガード）
- ・子どもからスクールガードへ感謝状を送る、作る
- ・あえて大人の話題を子どもに話しかけるのも面白い
- ・名札を作る
- ・イベントに積極的に参加させる
- ・形よりも思いが大切

●場合により異なる

- ・顔見知りの場合
- ・初顔、初見の場合

要因

独りでも生活できてしまう

しかし…

有事の際には困る

まずやれそうなこと

- 地域のイベントに参加する
 - ・祭りに参加することで顔見知りになる
 - ・顔見知りになれば誰でもあいさつできる
 - ・イベントへの参加が大事なので、促す
 - ・イベントの情報をしっかり流す
- あいさつは家庭から
 - ・まずは、家族間の「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」から！
- とにかく自分から
 - ・強制しない。自分からあいさつする
 - ・下校する子どもたちに「おかえり」と言う

大人のあいさつの状況は？

- 近所付き合いが減った
 - ・家族葬が増えている（地域とかかわりたくない）
 - ・他人に迷惑をかけたくない→逆に付き合いが減る
 - ・近所との付き合いがなくなってきた
 - ・あいさつを返してこない子は気になる→家庭で何かあるのか？
 - ・地域の共同作業が少なくなっている
 - ・あいさつする機会の減少
 - ・意識的に挨拶する機会を作らなければいけない時代
 - ・継続して見守ることで変化に気づくことができる
 - ・「元気ないね」と声をかける

実施に向けた課題

- ・「大人が先にあいさつをするのはおかしい」と考えている人もいるのでは？！
- 後継者は？
 - ・後継者は増えていない…

子ども会・老人会・自治会の連携によるイベントを実施する。

目的

●世代間の交流（地域のきずなづくり）

現在の状況（確認）

<芙蓉台>

- ・夏祭りで子どもシャガリをやっている
- ・夏祭りはボランティア参加
- ・どんど焼きの時に、焼き芋、豚汁などを振舞うので、年々参加人数が増えている

<萩>

- ・子ども会と自治会は連携しているが、老人会は休止中
- ・萩子ども会は会員数が減り、現状維持さえ厳しい中、子ども会の行事が従来と変わらないため、負担大きい
- ・子どもは地域の宝祝い会と敬老大会を一緒に実施して欲しい。そうすれば、高齢者と自治会と子ども会と未就学児が1度に顔合わせできる

<徳倉第5>

- ・子どもは地域の宝事業等を実施している。子ども会と自治会役員とで老人会は自治会単位ではない。逆に、敬老大会は老人と自治会で実施。子ども会は参加していない。

<徳倉第6>

- ・町内会独自では特にイベントはしていないが、各役員は連携がとれていると思う

子どもたちが「参加したい」と思う内容

●大人たちが思い出に残っていることの企画

- ・演劇、映画放映
- ・紙芝居、ボン菓子、駄菓子

●ゲーム形式の企画

- ・子どもと大人とが共有できるゲームのようなものが良い。どんなゲームが有効か考案中。

●複合的な企画

- ・複合イベント。数種類のプログラムを合わせる。
- ・手紙の書き方等の勉強会

●高齢者と体験共有できる企画

- ・子どもと昔の遊び、ゼリー作り
- ・子どもたちが折り紙、ケン玉、お手玉などをお年寄りに教えてもらって、楽しそうだった。
- ・小学生が高齢者とトランプ、オセロ、積み木遊びをして楽しそうだった。
- ・戦争体験を話してもらおう

●企画についてアンケート

- ・どんなことをやりたいのか、アンケートをとる

●授業を通じた交流

- ・地域の方が参加する授業参観
- ・授業の中でやるから参加する。そうでないと来ない

3団体が連携したイベントのアイデアを出してみよう！

●居場所づくり

- ・芙蓉台では高齢者が引きこもりがちになるので、居場所づくりをして、月2回昼食を食べている。

●子は地域の宝事業&長寿祝いのセット

- ・老人会を中心に夏休みに映画会をして親子で集まっている。子どもは地域の宝祝い会と一緒にしたらどうか？

●北上小版のコミュニティカフェ

- ・子どもや高齢者が交流する場にしたい。（来年度以降）
- ・各学区で「未来トーク」をやっているので北上小学校でもやってほしい
- ・未来トークは、市子連と学区の子ども会の話し合いの場

●地域が学校を支える／学校を開放する

- ・ゲストティーチャー
- ・小学校で1、2年が年寄りと体育して給食する
- ・地域の中の学校という考え方
- ・学校を地区で支えるという考え方
- ・地域と学校の交流が大切
- ・空き教室を利用する
- ・小学校を使ってボランティアが活躍できる所にする

クリアすべき課題

- ・子ども会のイベント発信力が弱い
- ・子ども達に時間の余裕がない

<萩>

- ・老人会の再開（現在休止中）
- ・子ども会の入会率アップ